

「つくば発！研究開発型ベンチャー企業ミートアップ」発表企業紹介

1. 株式会社ナノルクス (法人番号8050001018062)

代表者	代表取締役 祖父江 基史
所在地	茨城県つくば市千現2-1-6
設立	2010年1月20日
事業概要	暗視カメラ等の電子機器及び電子機器システムの開発、設計、製造及び販売業務
企業URL	http://www.nanolux.co.jp
プレゼンターマ	“真っ暗闇でもカラー撮影で安心安全” 赤外線カラー暗視技術の事業化 ～『カラー暗視カメラ』ソリューション～
プレゼン概要	当社が取り組むのは、産総研で開発された「赤外線カラー暗視技術」の事業化である。カラー暗視技術は、これまでモノクロでしかとらえられなかった真っ暗闇での映像を、赤外線のみでカラー撮影を可能とする世界唯一の汎用映像技術である。 カラー暗視技術は、保安・防犯・監視用などの暗視カメラに適用することで、『真っ暗闇でも鮮明カラーで、我々の生活をより安心・安全に』する。「暗くて見えない」ことは、夜間の交通事故や暗闇での犯罪など大きな社会的問題を引き起こしており、カラー暗視技術を用いることで、事故の回避、防犯機能の向上に大きく貢献する。 つくば発企業として当事業化を成功させ、ダイナミックなイノベーション・カルチャーの発展に寄与することを目指す。
PR事項	当社は産総研技術移転ベンチャーの称号を持ち、同研究所で開発されたユニークな光学技術を使用して、独自の「赤外線カラー暗視撮影」により真っ暗でも近赤外線のみでカラーで鮮明に情報を伝えることが可能な「カラー暗視カメラ」ソリューションを提供している。 NEDO「平成27年度 研究開発型ベンチャー支援事業／起業家候補（スタートアップイノベーター）募集」に係る公募では、“真っ暗闇でもカラー撮影で安心安全”を実現する赤外線カラー暗視技術の事業化についての委託業務を完了し、カラー暗視に明確な顧客ニーズがあること、技術の製品化が可能であることを検証した。 カラー暗視技術を用いれば、真っ暗闇でも昼間のようなカラー撮影ができ、暗くて見えなくて困っている人々の役に立つことができる。
期待事項	資金調達、パートナー企業との協業

2. 株式会社HSPテクノロジーズ (法人番号4020001091256)

代表者	代表取締役社長 清水 博
所在地	茨城県つくば市千現2-1-6 つくば創業プラザ103
設立	2011年6月21日
事業概要	高せん断成形加工技術を用いた新規ナノコンポジット材料の開発・製造・販売
企業URL	http://www.hsp-technologies.co.jp/
プレゼンターマ	高せん断成形加工技術を用いた新規ナノコンポジット材料の創製
プレゼン概要	世界に先駆けて開発した高せん断成形加工技術を用いることにより、従来不可能だった非相溶性ポリマーブレンドのナノ混合化、さらにはカーボンナノチューブに代表されるようなナノファイラーのポリマー中へのナノ分散化が可能となり、多様な新規ナノコンポジット材料が創出できるようになった。 この技術を用いて作製した先端材料としてガラス代替透明プラスチック材料、金属代替高強度軽量化素材(CFRP)、ウェアラブル端末用デバイスやセンサー向けの伸縮自在電極材料、レアメタル代替材料、バイオマス由来エコマテリアルなどがあり、これらを含め歯科用材料からタイヤ用材料まで広範囲に特許を取得しており、材料開発でイノベーションを図る。
PR事項	当社は2012年3月に産業技術総合研究所の技術移転ベンチャーとして称号を付与されている。 現在までに、2013年6月 常陽ビジネスアワード2012優秀賞受賞、2016年4月 第3回BTMUビジネスサポート・プログラム(Rise Up Festa) 優秀賞などを受賞している。
期待事項	資金調達、販路拡大、業務提携

3. 株式会社空間知能化研究所 (法人番号3050001037744)

代表者	代表取締役 伊藤 昌平
所在地	茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学産学リエゾン共同研究センター棟201号
設立	2014年6月4日
事業概要	水中ロボットに関する各種サービス
企業URL	http://kukanchi.jp/
プレゼンターマ	水中ドローンSPIDERで拓く新たな海洋調査

プレゼン概要	以下3点を主にプレゼンテーションを行う。 ① これまでに実施した水中ドローン試作機の開発・改良 ② ①に得られた開発課題を反映した水中ドローン「SPIDER」が実現する未来 ③ 当社の将来構想について
PR事項	当社は水中を探索するドローンの開発・製造を手掛ける筑波大学発のベンチャーである。 2017年6月にSeries A Financeを実施し、今後拡大が見込まれるダムや港湾等の水中インフラの維持・管理市場に向けて、業務用の水中ドローンの普及を加速していく。 将来的には地球最深部の深海まで探査可能なシステムを構築し、「地球最後のフロンティア」と呼ばれる深海の多くの謎が解明されることを目指す。
期待事項	事業活動認知度向上、海外展開支援

4. 株式会社ワースペース（法人番号5050001041447）

代表者	代表取締役 亀田 敏弘
所在地	茨城県つくば市吾妻2-5-1-203
設立	2016年8月3日
事業概要	超小型人工衛星による宇宙利用プラットフォームの構築と運営
企業URL	http://warpspace.jp
プレゼンテーマ	低価格宇宙利用プラットフォームが拓く次世代宇宙ビジネスの可能性
プレゼン概要	ハイテクデバイスが個人で所有できるまで低価格化されると、様々な利用方法が誕生し、普及していく。自動車・PC・インターネット・スマートフォン・ドローン、いずれもメーカーではなく、サードパーティーやユーザーが次々と利用範囲を広げている。 低価格で手軽な宇宙利用が可能になれば、新たなビジネスプランや科学技術をすぐに宇宙で試せる時代が到来する。こうした「手軽な宇宙利用の場 = プラットフォーム」を、当社は構築している。これは限られた少ない予算で衛星の開発・打ち上げ・運用を成功に導いた貴重な経験を持つ大学発ベンチャーだからこそ可能な事業である。 会場では、みんなが宇宙と遊ぶ世界を実現するためのプランを紹介する。
PR事項	当社は、筑波大学における6年間の超小型衛星の設計、開発、運用で培った経験とノウハウを基に設立された大学発ベンチャーである。 少ない予算で大学衛星を成功に導いたコストダウン技術を活用しつつ、低価格で人工衛星開発・打ち上げ・運用を実現するプラットフォームを提供することで、従来の高価な人工衛星では不可能だったイベントの企画やエンタメコンテンツの制作などのビジネスが、アイデア次第で次々と実現可能となる。 また、高校の部活動で人工衛星を打ち上げてスーパー高校生になることも決して夢ではない。当社は、人工衛星で「宇宙と遊ぶ」新しい宇宙利用を提案し、みんなの宇宙開発をサポートしていく。
期待事項	資金調達、販路拡大、業務提携

5. グライコバイオマーカー・リーディング・イノベーション株式会社（法人番号6050001038913）

代表者	代表取締役CEO 竹生 一行
所在地	茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第二2-12棟
設立	2015年3月3日
事業概要	「糖タンパク質解析のプラットフォーム技術」を用いた新たな臨床検査技術の開発
企業URL	http://www.gli.co.jp/index.html
プレゼンテーマ	「糖タンパク質解析のプラットフォーム技術」を用いた新たな臨床検査技術の開発
プレゼン概要	当社は産総研の「糖タンパク質解析技術」を実用化する産総研技術移転ベンチャーである。 病気によって変化する糖鎖を調べ、病気の早期診断や罹患後の予後の予測を行う検査薬を開発する。糖鎖は細胞の表面や、ほとんどのタンパク質の表面に存在し、タンパク質を生産する細胞の状態（病気が健康かなど）が変化すると、糖鎖自身も変化するという特性を持っている。従ってこの仕組みを利用すれば、健康（あるいは病気の）状態を簡単に調べることが出来る。現在、次の開発ターゲットが次々と見つかっている状況である。 将来的には、臨床検査薬のみならず、糖鎖の機能を活用した糖鎖創薬事業を展開し、臨床検査薬と医薬品の両面で糖鎖関連医療をリードしていく企業を目指す。
PR事項	平成25年、神戸に本社のあるシスメックス株式会社が、産総研・糖鎖研究センターが生み出した肝線維化検査技術（臨床検査技術の一つ）の実用化に成功し、12月10日にPMDAから薬事承認を得た。そして、翌年、平成26年3月3日から販売も開始されている。 この事業化の成功は、産総研・糖鎖研究センターの10年に及ぶ研究成果の賜物である。当社は、この成功をバネにし「糖タンパク質解析のプラットフォーム技術」を用いて、次の新たな臨床検査技術の開発を行うべく、ベンチャーを起業した。
期待事項	資金調達